
灰色少年 3 号

灰色

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

灰色少年3号

【Nコード】

N0548B

【作者名】

灰色

【あらすじ】

君を想う今も…昔も…変わらず君を想う

灰色

どこまでも続く

変わらない

この空に

君を想う

今も

そして昔も

変わらず君を想う

灰色少年3号

皆、彼を3号と呼ぶ

彼には名前が無い

沢山いる中の一つに過ぎないから

でも、彼は他の奴らとは違う

薄汚れた空を見上げて彼は泣く

手を伸ばして届かないモノに想いを寄せる彼は違う

少年3号

どんなに汚れても彼には失わない心があるから

例え、それが誰か他人に造られた偽りの心臓でも、彼は自分を見つ
け、人間になるみんな彼を3号と呼ぶ

彼には名前が無い

沢山いる中の一つに過ぎないから

それでも、彼はこの世でたった独りの存在になろうとする

眼を閉じて、遠い昔のデータを呼び起こし、君を思い出す

初めて、心に触れ

色の無かった数字のデータばかりの世界に色をくれた

初めて君と同じになりたいと願った

何も無い左の胸に熱いモノを感じた

少年3号

彼は今日も空を見て泣く

眼ではなく、心で

そして、瞳のレンズにこの世の色をうつす

灰色少年3号

人間のように完璧な心もロボットのように心を失うことも出来ない、
哀れな少年

それでも、彼はまだその場所に自分の足で立とうとする

そして、この世界を…

君を求め続けているんだ

（後書き）

これは私のサイト名『灰色少年3号』ように書いたものです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0548b/>

灰色少年3号

2010年12月15日03時24分発行